

医療機器の製造・設計に関するアジア最大級の展示会

Japan Medtec 2018

THE 10th ANNIVERSARY

出展社募集

同時開催展

介護・福祉ロボット&機器開発展



医療用エレクトロニクス展



医療 ICT・在宅医療展



検査キット 完成品 & 開発展



2018 年
4月18日(水) → 20日(金)

@ 東京ビッグサイト

www.medtecjapan.com

Medtec Online では医療機器ニュースを日々更新中!!

お問い合わせ

UBM ジャパン株式会社 メディカル事業部 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1-8-3 神田 91 ビル

Tel : 03-5296-1034

E-mail : medtecjapan@ubm.com
URL : www.medtecjapan.com

Japan
LIFE SCIENCE WEEK
ジャパンライフサイエンスウィーク2018

主催 UBMジャパン株式会社

後援 公益財団法人医療機器センター

一般社団法人日本医療機器産業連合会

日本の技術をいのちのために委員会

協賛 一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ

公益財団法人 日本臨床工学技士会

医療機器産業

有力企業の製品・技術

〈順不同〉

マーク電子

マーク電子はこれまでODM(相手先ブランドでの設計生産)やOEM(相手先ブランド生産)で培ってきた技術と、産学連携による新しい技術を通して、自社ブランド製品の市場販売を計画している。

医療機器開発や製造向け展示会などで発表した「MarkNet」は各種センサーとLANを結ぶ下位層ネットワークとして、IoT(モノのインターネット)の一環を担うものである。製造装置、医療機器の監視・制御を行う高速ネットワークとして応用が期待されるもので、近々市場販売を計画している。また将来的には、現在同時進行で開発中の「非接触液・気泡センサー」も搭載した発展型の製品化も進めている。

オーエムヒーター

オーエムヒーターの「O&Mシリコンラバーヒーター」は柔軟性が高いのが特徴のシート状ヒーター。自由なサイズで製造ができ、独自の製法で1枚のイーजीオーダーから量産品まで幅広く手がける。医療機器分野では、血液検査装置や分析装置をはじめ人工透析液の加熱・保温のほか、核磁気共鳴画像装置といった診断装置の磁場の安定などにも同製品が使用されている。

また、効果的に活用してもらうため使用環境にも力を注ぐ。最近ではヒーター用温度調節器「デジサーモOT-19」用に温度計測装置「OT-ロガー」を発売。最短2秒間隔で「iPhone(アイフォン)」から温度記録を確認できる。

UBMジャパン

UBMジャパンは医療機器の製造・設計に関するアジア最大級の展示会「Medtec Japan 2018」を4月18-20日に東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催する。来場者の多くは国内外の医療機器メーカーの開発・研究関係者で、医療機器メーカーにとっては年間で最も重要な展示会の一つとして位置づけられている。

今年で10回目となり、参加企業・団体とともに来場者も増え、アジア最大級の展示会として規模を拡大し続けている。医療機器メーカーの開発・研究者だけではなく、介護福祉機器メーカーなどからの来場者も多い。50社の出展と3万5000人の来場者を見込む。